

R4 年度事業報告

認定こども園百華保育園

1. 概要

定員の78名のところ年度当初67名から最終的に70名と一年を通して定員割れであった。1号認定こども（幼稚園部）は前年度6名だったが、今年度は4月の8名から保護者に変更をお願いし2月までに14名と増加した。その結果施設型給付費（旧委託料）収入も増額となった。

正職員の欠員が続いていたが、新卒3名、即戦力のパート保育教諭1名が入職し、派遣職員は1名となった。

コロナ禍で、職員はマスクをつけ、給食も別室でとっていたため乳児の言葉や愛着関係の形成などが心配される1年となった。可能な職員は透明マスクで口元を見せて対応した。

認定こども園で必須となっている「園評価」の関係者評価（保護）初めて実施した。5段階評価で、おおむねA評価であったが、防犯面・出入り口の安全面などが低い評価となったため、毎月の避難訓練や不審者訓練などの実施や評価を保護者に発信するように努めたが不十分で終わってしまった。

コロナ禍であったが実習生受入れを積極的に行い、オリエンテーションなどで意見を聞きながら経験したいことができるように、また、書類作成の時間は実習時間内にするように配慮するなど実習が楽しめるように心掛けた。

職員の処遇面では、土曜保育を5チームに編成したことで週休二日の回数が増え、平日の指定休をとることなく112日の休日を取ることができた。有給取得は個人差が大きい取得を促し全員が5日以上取得できた。

職員の人事考課表の新たな評価基準を安堂プランニングとリーダー以上の職員で一年かけて見直しを行い、年度末で完成した。令和5年度より新しい評価表で人事考課を行う予定である。

2. 認定こども園百華保育園運営実績

定員78名

R5. 3.31

クラス名	百組（1号）	華組（1号）	保組（1号）	育組（1号）	慶組	真組	合計
年齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	
人数	15名（4）	11名（3）	12名（4）	14名（3）	12名	6名	70名（14）

R3年度 71名（6）

3. 保育・教育目標

昼間保護者の保育のかける乳児に対し、心身ともに健全な発育を遂げるよう、家庭と園とが常に連携、協力して保育する。

特に安全に留意し、情緒の安定をはかる。

- 重点目標
- ◎仏様に手を合わせ、ありがとうのいえる子ども
 - ◎健康で明るく生活力のある子ども
 - ◎優しく、思いやりがあり人を大切にする子ども
 - ◎自然を愛し、豊かな感性を持った子ども
 - ◎思ったこと、感じたことを伝え合える子ども

4. 特別保育事業実績

(1) 延長保育 4時から7時まで

	令和4年度	令和3年度	増 減
全利用者延べ人数	8, 3 3 3	1 0, 0 7 1	△ 1, 7 3 8
6時以降利用者延べ人数	8 0 3	5 5 1	2 5 2

保育教諭 3名 パート保育補助 2名 看護師 1名 計6名で担当

(2) 未満時保育事業

1歳児3人に1人の職員配置 1歳児12名 担任4名 補助1名

- (3) 障害児保育 市単独障害児保育促進事業対象児童 1名
 発達支援（気になる子）対象児童 6名

5. 一時預かり保育事業

年間利用者延べ人数 5名 (年間利用者数 3名)

6. 園開放・・・5月から毎月2回（第2、4木曜日） 年間利用者延べ人数 親子26組

7. その他の事業実績

コロナ禍のため、高齢者との交流は中止

8. 保育担当者

	園長	主幹	保育教諭	看護師	管理栄養士	調理師	保育補助	その他	合計
正職員	1	2	11		1	1			16
パート			6	1		1	5	2	15
派遣			1						1
合計	1	2	18	1	1	2	5	2	32

※4年度 採用 正職員 保育教諭 新卒3名 パート保育教諭 1名

9. 苦情相談 特に無し。

10. その他

① コロナ禍の各行事の開催について（前年度と同様）

- ・入園、進級式 新入園児親子と幼児組のみの参加とし短時間で終了した。
- ・親子遠足 バスという密閉空間に長時間いることになるため中止とし、子どものみ各クラス園バスで園外保育を実施した。
- ・運動会 幼児組のみの参加とし、保護者の観覧席を指定して行った。
保護者・卒園児・未就園児参加は種目は無しとした。
乳児組は、平日にミニ運動会として遊戯室で園児のみで実施、写真屋さんに来てもらい、写真販売のみ行った。
- ・お慶び会 全クラス実施。クラスごとに入れ替え制とした。（アンケートで好評であったため。）
観覧席は空間をあけ1家族2名に制限した。

② 感染症対策（昨年度の対策からの変更）

- ・年長クラスのみ、小学校にならない給食時は一方向に向いて黙食していたが、解除とした

③ ことばの教室

当園独自検査として就学にむけた言語聴覚士により「ことばの検査」を実施。構音訓練が必要な児2名に対し訓練を実施。正しい発音を獲得して卒園した。4歳児は1名継続中、正しい音を獲得し現在は確認程度で様子を見ている。